

令和3年度事業報告書

特定非営利活動法人 くらしと生活環境を守る会

I 事業期間

令和3年4月1日～令和4年3月31日

II 事業の成果

定例会2回実施しました (6/25・10/29)

今期も昨年に続き新型コロナウイルスオミクロンの感染拡大により大幅に会の活動が制限されました。収束時期すら見通せない中でポストコロナとの新しい共生社会の模索が始まっています。

一般化した在宅勤務や学業、グローバルからローカルへの意識変化、都市から農村への人の移動、多様性のある社会をつくるSDGsなどがあげられます。

くらしと生活環境を守る会の活動において社会変化に即応する「私たち何ができるか」を再考する機会でもありました。そのような社会変化の中、関西中心に活動しているプロジャズアーティスト及びライブハウスに元気になってもらう！企画を大阪梅田北エリアにて Jazzcalabash 開催しました。片一方ではコロナの講演会「コロナ禍の今後の展望」、理事の古庄浩シェフが「マリリンこども食堂」で料理提供活動を行いました。

III 事業の実施状況

2021年12月9日

【閉会宣言】

2021年11月23日に開催いたしましたキタエリア初のサーキット型ジャズフェスティバル『Jazzcalabash』の開催より2週間が経過しました。



参加者の皆さま、出演アーティスト並びに店舗やスタッフの関係者からのコロナ感染報告はございませんでした。よって、本フェスの開催による新型コロナウイルスの感染拡大はなかったとみなし、このことをもって Jazzcalabash の成功および終了を宣言させていただきます。

以下、主催・永田有吾からのご挨拶となります。

//////////

ウィズコロナ下に新しいジャズフェスティバルを開催するにあたり、安全面への配慮を徹底しつつも如何に分かりやすくシステムを組み立て、参加者の方々に不便なく楽しんでもらえるか、試行錯誤を重ねる日々でした。

それと同時に、興行面との両立を考えなければなりません。単発のイベントならともかく、継続的にイベントを開催するにあたり、誰かだけが損をするイベントにはしたくありませんでした。



とにかくとにかく動き続けました。自分のような未熟な人間にとって、誰よりも時間をかけて動くことで多くの人の気持ちを動かさなければ、イベントの成功はないと思っていました。そのモチベーションとなったのは、「このイベントを絶対に成功させてやる」という思いです。

始動直後から、「今までやろうと思っても誰もできなかったことや。頑張っ！」「こんな時期にイベントやるなんて偉いな、応援してる」といった、お客様/ミュージシャン/お店の方々などから熱い応援をいただいたというのもあります。ただそれ以上に、コロナ以降ライブハウスに足を運ぶことに対して抵抗がある方々に如何にジャズクラブが安全に配慮して日々音楽を提供してくれているか、そして僕の大好きなミュージシャンたちの素晴らしい演奏を通じて音楽が日常生活に如何に不可欠なものなのか、それらを伝えたいという気持ちが僕を強く動かしました。何らかの形で失敗し、音楽に対するネガティブなイメージを助長するようなことは絶対に許されない、逆に成功させて音楽イベントに対する追い風にしてみせる、という責任感もありました。

頂いた様々な意見を集約して長い時間をかけて1から仕組みを考え抜いた末に、11月23日を迎え、結果として大きなトラブルなく成功を収めることができたのは、運営スタッフや店舗/ミュージシャンの方々の頑張りはもちろんですが、何よりも参加いただいた方の厚いご協力/ご理解があったからだとして強く感じています。検温や消毒、マスク着用、完全入替制、人数制限による入場のお断りなど、コロナ以前のイベントとは少々異なるシステムもあり戸惑った方もおられるかもしれませんが。それでも安全対策や本フェスのシステムに、非常に多くの方が快く協力してくださりました。私が担当していた場所では、途中雨が降ってきたにも関わらず、文句言わずきちんと外の列に並んでくださる方々が沢山おられました。正直、泣きそうになりました。

音楽がこれだけ多くの方を笑顔にすることができるのだ、ということを再認識した1日でもありました。

一つのイベントができることなんて決して大きくありません。私がまず一回のイベントを成し遂げたからと言って、様々なライブハウスが潤うなんてことは全くありません。それでも、ジャズ界を盛り上げて、ジャズに携わる全ての皆さまにとってできるだけ利するイベントにしたいという思いに偽りはありません。関西には沢山の素敵な音楽で溢れています。その一端を伝えることで、皆様の日常の中に少しでも多く音楽が溶け込むことを心から祈っています。

チケット数の制限による購入が叶わなかった方、目的のステージを思うようにご覧いただけなかった方々もおられるかと思えます。その点に関しては、ご不便をおかけしたことを心からお詫びいたします。

本イベントを応援して下さる全ての皆さまにとって良きイベントとできるよう、来年以降の開催に向けて試行錯誤の日々を続けてまいります。そして、ジャズを含む全てのエンターテインメント界があるべき場所を1日でも早く取り戻すことを願っています。

2021年11月23日に開催いたしました Jazzcalabash は、このご挨拶を持って終了いたします。重ね重ね、関わってくださった全ての皆さまに心より感謝申し上げます。本当に僕は幸せ者です。

これからも Jazzcalabash を宜しくお願い致します

講演会「コロナ禍の今後の展望」

講師井上正康大阪市立大学名誉教授お招きし、講演会を開催しました。

主催 一般社団法人 日本医美業セラピスト協会
後援 NPO 法人 くらしと生活環境を守る会

日時：2021年10月7日（木）16時～19時

場所：都島懶キリン堂会議室

参加者 53名、コロナ禍の中どうすれば自身・家族・社員を守れるか？

講演後、沢山の方から質問があり、大幅に予定時間オーバーしたが井上先生から丁寧な判り易い言葉でお話し頂き終了しました。

【国民への緊急メッセージ】

私はワクチン否定派ではありませんが、過剰なコロナ恐怖感に煽られて接種している『人類初の遺伝子ワクチン』は有効性と安全性が2023年5月までは不明な『第四相臨床試験中の実験試薬』であり、極めて慎重な対応が不可欠である。最新医学情報で、

- ①新型コロナの本質が血栓症である事
- ②スパイク自体が血栓を作らせる毒蛋白である事
(Circulation Reseach & 米国ソーク研究所)
- ③ 接種後早期死亡者の大半が血栓症や循環系障害である事
- ④ 肝脾骨髄に加えて副腎や卵巣にも集積する事

(ファイザー社資料) が判明 !□

- ⑤ コロナ抗体 IgG の血中半減期は 36 日で感染予防薬としては無意味!□

⑥これらの事実を知った良心的医師なら接種する事はありません、北欧の国々や英国なども若年層への不接種を決定!□ 接種後の短期間に重篤副反応や死者が激増している代物を感染リスクが皆無の子供や生殖世代に接種する事は狂気の沙汰である!□・・・井上先生ホームページから抜粋



20210821、堺市マリリンの家こども食堂でボランティア活動

130人前オムライスを作る。作りたてを食べてもらいたかったがコロナ禍緊急事態宣言により、テイクアウトにする。子供達や親御さんが食べた後、戻ってきて「おいしかったありがとう」行ってくれた、とてもうれしい1日であった。料理を作って誰かに喜んでもらえることは最高1



令和3年度 活動計算書

令和3年4月1日から令和4年3月31日まで

特定非営利活動法人くらしと生活環境を守る会

(単位：円)

科目		金額	
I 経常収益			
1. 受取会費			
正会員受取会費24名	120,000		
賛助会員受取会費	0		
.....	120,000	120,000	
2. 受取寄附金			
受取寄附金	60,000		
施設等受入評価益	0		
.....	60,000	60,000	
3. 受取助成金等			
受取民間助成金	0		
.....	0	0	
4. 事業収益			
	0	0	
5. その他収益			
受取利息	6		
6 雑収益	0		
.....	6	6	
経常収益計			180,006
II 経常費用			
1. 事業費			
(1) 人件費			
給料手当	0		
法定福利費	0		
退職給付費用	0		
福利厚生費	0		
.....	0		
人件費計	0		
(2) その他経費			
会議費			
旅費交通費	4,470		
施設等評価費用	0		
減価償却費	0		
支払利息	0		
消耗品費	0		
租税公課	0		
その他経費計	0		
事業費計		4,470	
2. 管理費			
(1) 人件費			
役員報酬	0		
給料手当	0		
法定福利費	0		

退職給付費用	0		
福利厚生費	0		
.....	0		
人件費計	0		
(2) その他経費			
会議費	6,160		
旅費交通費	0		
消耗品費	2,904		
租税公課	0		
通信費	7,344		
その他経費計	16,408		
管理費計		16,408	
経常費用計			20,878
当期経常増減額			159,128
III 経常外収益			
1. 固定資産売却益		0	
.....		0	
経常外収益計			0
IV 経常外費用			
1. 過年度損益修正損		0	
.....		0	
経常外費用計			0
税引前当期正味財産増減額			0
法人税、住民税及び事業税			0
当期正味財産増減額			159,128
前期繰越正味財産額			575,362
次期繰越正味財産額			734,490

令和3年度 貸借対照表

令和4年3月31日現在

特定非営利活動法人くらしと生活環境を守る会

(単位：円)

科目	金額	
I 資産の部		
1. 流動資産		
現金預金	734,490	
未収金	0	
.....		
流動資産合計		734,490
2. 固定資産		
(1) 有形固定資産		
車両運搬具	0	
什器備品	0	
.....	0	
有形固定資産計	0	
(2) 無形固定資産		
ソフトウェア	0	
.....	0	
無形固定資産計	0	
(3) 投資その他の資産		
敷金	0	
○○特定資産	0	
.....	0	
投資その他の資産計	0	
固定資産合計		0
資産合計		734,490
II 負債の部		
1. 流動負債		
未払金	0	
前受民間助成金	0	
.....	0	
流動負債合計		0
2. 固定負債		
長期借入金	0	
退職給付引当金	0	
.....	0	
固定負債合計		0
負債合計		0
III 正味財産の部		
前期繰越正味財産	575,362	
当期正味財産増減額	159,128	
正味財産合計		734,490
負債及び正味財産合計		734,490

令和3年度 財産目録

令和4年3月31日現在

特定非営利活動法人くらしと生活環境を守る会

(単位：円)

科目	金額	
I 資産の部		
1. 流動資産		
現金預金		
手元現金	0	
三井住友銀行梅田支店普通預金	734,490	
未収金		
××事業未収金	0	
.....	734,490	
流動資産合計		734,490
2. 固定資産		
(1) 有形固定資産		
什器備品		
パソコン1台	0	
応接セット	0	
.....	0	
歴史的資料	評価せず	
.....	0	
有形固定資産計	0	
(2) 無形固定資産		
ソフトウェア		
財務ソフト	0	
.....	0	
無形固定資産計	0	
(3) 投資その他の資産		
敷金	0	
〇〇特定資産		
××銀行定期預金	0	
.....	0	
投資その他の資産計	0	
固定資産合計		0
資産合計		734,490
II 負債の部		
1. 流動負債		
未払金		
事務用品購入代	0	
.....	0	
預り金		
源泉所得税預り金	0	
.....	0	
.....	0	
流動負債合計		0

2. 固定負債			
長期借入金		0	
××銀行借入金		0	
.....		0	
.....		0	
固定負債合計			0
負債合計			0
正味財産			734,490